

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和4年4月6日	
工事番号	下第3号	
工 種	土木	
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その1工事	
施工場所	小矢部市 芹川 地内	
工事完成期限	令和4年 8月10日	
工事概要	延長 86.60m 管布設延長（開削工法 リブ付硬質塩ビ管 φ150）85.70m 1号マンホール 1箇所 付帯工 一式	
予定価格	14,500,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は 営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価 値	・令和3・4年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の 土木工事において、A等級又はB等級に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和4年4月11日 から 令和4年4月18日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和4年4月20日 9時39分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載 する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和4年4月13日	
質問に対する回答期限	令和4年4月15日	

工種	下水道工事(2)	工事番号	下第3号	設計年月日	令和4年4月
工事箇所	小矢部市 芹川 地内				
令和 4 年度					
小矢部市特定環境保全公共下水道					
芹川地区管布設その1工事					
小 矢 部 市					
建設リサイクル法対象工事					
請負金額		工期	令和 4 年 4 月 2 1 日		
			令和 4 年 8 月 1 0 日		

< 理 由 >

< 概 要 >

○延 長	8 6 . 6 m
○管布設延長	8 5 . 7 m
開削工法 リブ付硬質塩ビ管 φ 150	8 5 . 7 m
○ 1 号マンホール	1 箇所
○附 帯 工	1 式

特記仕様書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その1 工事

（一般関係）

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和3年10月」第1編共通編1-1-1-2の第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - ① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - ② 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間
 - ④ 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- 2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JISマーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影にすることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略してもよい。

対象材料 リブ付き硬質塩化ビニール管
各種継手類
組立マンホール各種部材
マンホール蓋

第5条 アスファルト混合物

- 1 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 2 受注者は、上記により難しいときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよい。

第8条 リサイクル認定品の利用

本工事で使用する下記の品目については、公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針において先行利用グループに区分されている製品を利用する。

工 種	品目（名称）	規 格	製品名
組立マンホール	下水道用組立マンホール	内径900	エコ ユニホール スレンダ ハイブリッドホール プレホール K-TIKホール

ただし、先行利用グループに区分されている製品の入手が困難な場合は、監督員との協議により、通常製品（新材で製造された製品）やその他グループに設定されているリサイ

クル製品へ変更できるものとする。

第9条 低入札となった場合における技術者の増員等

1 入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。

(1) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合

専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあつては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあつては主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

(2) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合

同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。

2 1の(1)により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

第10条 施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化するとする事項を監督員に確認しなければならない。

第11条 低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準（一般土木工事品質管理基準）の試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を2倍とする。

第12条 路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上り厚が15cmを越えないように締固めなければならない。

（工程関係）

第13条 工程関係

1 本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた施工方法、工程等とすること。

（公害対策関係）

第14条 公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会いのうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

第16条 工事現場における表示施設（工事看板）

平成24年6月6日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

第17条 道路使用許可申請、通行制限許可申請

1 道路交通法第77条に基づく道路使用許可申請および道路法第46条に基づく小矢部

市管理道路の通行制限許可申請については受注者が申請すること。

（工事用道路関係）

第 18 条 工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

（仮設備関係）

第 19 条 管路土留工

本工事では掘削深 1.5m 以上となる区間において、任意仮設として土留工を設置することとしている。したがって、計上している工法と異なった施工をしても、引取対象物が変わらなければ設計変更の対象とはしないが、掘削深が変更になる等、施工条件が変更になった場合は監督員と協議のうえ変更できるものとする。

工法：たて込み簡易土留工法

使用土留：H=4.0m

第 21 条 地下水位低下工

本工事の管路工においては、任意仮設としてウエルポイントによる地下水位低下工を予定しており、下記の条件を想定している。本条件により難しいときは監督員と協議のうえ変更できるものとする。

必要揚水量 960 L / m

ウエルポイントの間隔 0.6m

（建設発生土・建設副産物関係）

第 22 条 建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離 5.0km の小矢部市安楽寺地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第 23 条 建設副産物

- 1 本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 受注者は、建設リサイクル法 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
 - ・工事着手時期及び工程の概要
 - ・分別解体の概要
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み
- 3 本工事における特定資材の再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体の方法 (解体工事のみ)
	① 仮設	仮設工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	-m3
アスファルト塊	4m3
建設発生木材	-t

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

- 4 受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1、〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式 2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

- 5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 24 条 再生材の利用

下表の基礎砕石には再生砕石を使用するものとする。品質については、下表の資材は、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途品質基準」に基づくものとする。なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 種	使用箇所
管布設工	RC-40	管路基礎
舗装工	RC-40	下層路盤

第 26 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

(その他)

第 29 条 1 日未満で完了する作業の積算

- 1 「1 日未満で完了する作業の積算」（以下、一日未満積算基準と言う。）は、変更積算のみに適用する。
- 2 受注者は、施工パッケージ型積算と実際の施工にかかった費用に乖離があった場合に、1 日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。
- 3 同一作業員の作業が他行種の作業との組み合わせで 1 日以上となる場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 4 受注者は、協議に当たって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料として日報（施工内容・施工数量・作業時間を記入したもの）と実際の費用がわかる資料等を監督員に提出すること。実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 5 受注者の責によらず、交通等の制約により日々の作業量が制約される場合、別途考慮できるものとする。

第 30 条 工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書(富山県土木部)記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携（案）（日本下水道協会）により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

第 33 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0002 上下水道課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-04.03.01(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 18 下水道 (2) 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
管路							Y1A01
管きょ工(開削)〈管径150mm〉							Y2A0101
管路土工							Y3A010101
管路掘削							Y4A01010101
バックホウ床掘 土砂 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満				式			SP2010 0 A=1, B=2, C=1, D=1
		78	m3				施工 第0-0001号表
機械掘削 (バックホウ) バックホウ クレーン1次排対							S6801 0 A=4, B=1
		240	m3				施工 第0-0002号表
管路埋戻							Y4A01010102
				式			
機械投入埋戻工 (流用土路体) 流用土							S6807 0 A=4, B=4
		190	m3				施工 第0-0003号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
機械投入埋戻工（砕石路床） 再生砕石 R C - 40									S6807 0 A=4, B=2, C=1.2	
	37		m3						施工 第0-0005号表	
発生土処理									Y4A01010103	
				式						
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)									SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=7	
	107		m3						施工 第0-0006号表	
処分費等									#0044 A=1, B=1, C=4	
公共用残土仮置場（搬入）安楽寺									TST01 0	
	107		m3							
管布設工									Y3A010102	
リブ付硬質塩化ビニル管									Y4A01010216	
				式						
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 市場単価方式 呼び径 150mm									S6992 0 A=1, B=1, C=1, D=1	
	86		m						施工 第0-0007号表	
継手類									Y4A01010211	
				式						

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管基礎工	リップ管用マンホール用可とう継手 φ150 PRP φ150 拡張バンドタイプ									T94140	0
		2		個							
管基礎工										Y3A010103	
碎石基礎										Y4A01010302	
碎石基礎工 市場単価方式 機械施工										S6994	0
										A=2, B=1, C=1, D=1	
再生碎石 RC-40		27		m3						施工 第0-0008号表	
										T4090	0
管路土留工		32		m3							
										Y3A010105	
たて込み簡易土留 (H=4.0m)										Y4A01010502	
たて込み簡易土留 建込工 H=4.0m										S6821	0
										A=4.0	
たて込み簡易土留 引抜工 H=4.0m		87		m						施工 第0-0009号表	
										S6822	0
										A=4.0, B=0	
		87		m						施工 第0-0010号表	

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留賃料 H=4.0m						W0001
	1		式			
地下水低下工						Y3A010110
ウエルポイント						Y4A01011001
			式			
ウエルポイント工 設置及び撤去						S7950 0 A=1, B=1, C=149, D=87, E=0, F=1, G=1, H=2, I=24, J=9, K=1 施工 第0-0012号表
	1		式			
発動発電機運転 ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準）						S1720 0 * A=6, B=24, C=1
			日			
マンホール工						Y2A0105
組立マンホール工						Y3A010502
組立1号マンホール						Y4A01050202
			式			
組立マンホール設置工 1号(内径900mm) マンホール深さ3m超～4m以下						S6985 0 A=2, B=5, C=2, D=1, E=1 施工 第0-0020号表
	1		箇所			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール設置工（底部工） マンホール設置済 インバートのみ						S6871 0 A=0, C=0.173, D=1, E=0.713, F=0.02, G=2, H=1
	1		箇所			施工 第0-0021号表
マンホール設置工（底部工） マンホール設置後 インバートなし						S6871 0 A=1.4, B=2, C=0.0, E=0.0
	1		箇所			施工 第0-0025号表
1号マンホール現場削孔費 PRP φ150 PRP φ150						TG3003 0
	1		箇所			
1号 マンホール底版 H=130 外径1100mm H=130mm						T9351 0
	1		個			
1号 マンホールく体ブロック H=1800 内径 900mm H=1800mm						T9358 0
	1		個			
1号 マンホール直壁 H=1500 内径 900mm H=1500mm						T9374 0
	1		個			
1号 マンホール斜壁 H=300 内径600-900mm H=300mm						T9396 0
	1		個			
組立式マンホール調整リング 内径600 H=50 内径 600mm H= 50mm						T9405 0
	1		個			
組立式マンホール調整金具 45mmまで 調整高 45mmまで						T9411 0
	1		組			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	マンホール蓋 車道用T-25(除雪対応) φ 600 車道用 (除雪対応型) T-25									T14200	0
		1		組							
付帯工										Y2A0109	
舗装撤去工										Y3A010901	
舗装版切断										Y4A01090101	
					式						
	舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版									SP4028	0
										A=1, B=1, E=1	
		173		m						施工 第0-0026号表	
										Y4A01090102	
舗装版破碎											
					式						
	舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装 アスファルト舗装版 障害等 無し									SP4027	0
										A=1, B=1, C=1, D=4, F=1	
		82		m2						施工 第0-0027号表	
										Y4A01090104	
殻運搬処理											
					式						
	殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)									SP2081	0
										A=3, B=3, C=1, J=3	
		4		m3						施工 第0-0028号表	

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
As舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0.05, C=173, E=20, F=1, G=1
	1		式			施工 第0-0029号表
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
アスファルト廃材処理費						TAK39 0
	4		m3			
As舗装切断排水						TAC09 0
	0.3		t			
舗装復旧工 (旧L交通)						Y3A010903
下層路盤						Y4A01090302
			式			
路盤工 (人力施工) 路盤厚20cm 車道						S4015 0 A=2, B=20, C=5
	82		m2			施工 第0-0030号表
表層						Y4A01090305
			式			
小規模アスファルト舗装 (施工費) 施工面積 50m2≤A<100m2						TA004 0
	1		箇所			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	小規模アスファルト舗装（材料費） 表層工 車道及び路肩									S4038	0
										A=2, B=1, C=5, D=7, E=2	
直接工事費		82		m2						施工 第0-0031号表	
共通仮設費 （率分）											
				式							
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費											
				式							
現場管理費計											
工事原価											
一般管理費等											
				式							

式
小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事価格											
消費税等相当額											
				式							
請負対象工事費											
工事価格計											
消費税等相当額計											
				式							
請負対象工事費計											

SP2010

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号表

[名 称] バックホウ床掘			1 m3 当り			
[規格 1] 土砂			[規格 2] 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満			
機械構成比： 22.31%			標準単価： 255.59			
労務構成比： 63.16%			市場単価構成比： 0.00%			
材料構成比： 14.53%						
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(		22.31%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0. 4 5 m 3 (平積0. 3 5 m 3)		T7255
特殊運転手		63.16%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)		14.53%		軽油 東京単価 1. 2 号 パトロール給油		T3002
積算単価				積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式 無し				B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害 無し		

S6801

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

頁0-0012

[名 称] 機械掘削 (バックホウ)						1	m3	当り
[規格1] バックホウ		クレーン1次排対		[規格2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
普通作業員			人				R2006 補助的作業(床均し等)	
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)			時間				S1320	
諸雑費	1		式				#90	
1m3当り			m3				+00	
＊ ＊単位当り ＊ ＊	1		m3					
A=4 バックホウ				B=1	岩石補正なし			

小 矢 部

S6807

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

頁0-0013

[名 称] 機械投入埋戻工（流用土路体）				100	m3	当り	
[規格 1] 流用土		[規格 2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備 考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008
普通作業員			人				R2006 バックホウ投入補助＋タンパ締固補助
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）			時間				S1320
タンパ締固め	100.00		m3				SP2015 施工 第0-0004号表
諸雑費	1		式				#90
合計	100		m3				
単位当り	1		m3				
A=4 バックホウ				B=4	発生土		

小 矢 部

SP2015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

頁0-0014

[名 称] タンパ締固め			[規格 2]			1	m3	当り
[規格 1]			[規格 2]					
機械構成比： 1.37%			労務構成比： 97.25%			材料構成比： 1.38%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 1,422.1		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
タンパ賃料		1.37%		タンパ及びランマ 東京単価 質量60～80kg			T7285	
特殊作業員		51.90%		特殊作業員 東京単価			R2005	
普通作業員		45.35%		普通作業員 東京単価			R2006	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.38%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
積算単価				積算単価			EP001	

小 矢 部

S6807

施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号表

頁0-0015

[名 称] 機械投入埋戻工（碎石路床） [規格1] 再生碎石 RC-40						100	m3	当り
[規格2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006 バックホウ投入補助＋タンパ締固補助			
再生碎石 RC-40	120.00	m3			T4090 埋戻し用			
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）		時間			S1320			
タンパ締固め	100.00	m3			SP2015	施工 第0-0004号表		
諸雑費	1	式			#90			
合計	100	m3						
単位当り	1	m3						
A=4 バックホ C=1.2 土量変化率			B=2 再生碎石 RC-40					

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2002

施工 第0-0006号表

頁0-0016

[名 称] 土砂等運搬			1 m3 当り		
[規格1] 標準			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比: 47.38%			標準単価: 1,281.6		
労務構成比: 37.64%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.98%			標準単価: 1,281.6		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	37.64%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)		
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1 DID区間 無し		
I=7 6.0km以下					

小 矢 部

S6992

施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号表

頁0-0017

[名 称] リブ付硬質塩化ビニル管設置工					
[規格1] 市場単価方式					
[規格2] 呼び径 150mm					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 150mm	1.00	m			TH870
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m			
A=1 呼び径 150mm C=1 時間的制約無			B=1 20m以上 D=1 標準（昼間）		

S6994

施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号表

頁0-0018

[名 称] 碎石基礎工					
[規格1] 市場単価方式			[規格2] 機械施工		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
碎石基礎設置 機械施工	1.00	m3			TH878
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m3			
A=2 機械施工 C=1 時間的制約無			B=1 10m3以上 D=1 標準（昼間）		

S6821

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

頁0-0019

[名 称] たて込み簡易土留 建込工						10	m	当り
[規格 1] H=4.0m			[規格 2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 (機－1)		時間			S1320			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
特殊作業員		人			R2005			
普通作業員		人			R2006			
諸雑費	1	式			#90			
合計	10	m						
単位当り	1	m						
A=4 掘削深 (m)								

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] たて込み簡易土留 引抜工						10	m	当り
[規格 1] H=4. 0m			[規格 2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考		
ラフテレーンクレーン賃料			日			S5327	施工 第0-0011号表	
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
特殊作業員			人			R2005		
普通作業員			人			R2006		
諸雑費	1		式			#90		
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=4 掘削深 (m)				B=0 クレーン賃料補正係数				

S5327

施工内訳表

施工 第0-0011号表

頁0-0021

[illegible]

小 矢 部

S7950

施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号表

頁0-0022

[名 称] ウエルポイント工			[規格 1] 設置及び撤去			[規格 2]			1	式	当り
名 称 ・ 規 格 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考					
ウエルポイント設置		149.00	本			S7951	施工 第0-0013号表				
ウエルポイント撤去		149.00	本			S7951	施工 第0-0014号表				
ウエルポイントポンプ設置		1.00	組			S7954	施工 第0-0015号表				
ウエルポイントポンプ撤去		1.00	組			S7954	施工 第0-0016号表				
ウエルポイントポンプ運転管理 ポンプ設置 1～5台		9.00	日			S7955	施工 第0-0017号表				
ウエルポイント損料		1.00	式			S7956	施工 第0-0018号表				
ジェット装置損料		1.00	式			S7957	施工 第0-0019号表				
単位当り		1	式								
A=1 C=149 E=0	設置及び撤去 ウエルポイント本数 (本) 腐蝕補正係数			B=1 D=87 F=1	ウエルポイントポンプ組数 ヘッダーライン延長 (m) スターカッター無し	(組)					
G=1 I=24 K=1	サンドフィルター無し 供用日数 100本未満			H=2 J=9	その他 ポンプ運転日数						

S7951

施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号表

頁0-0023

[名 称] ウエルポイント設置				100	本	当り
[規格 1]		[規格 2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 一般施工			人			R2008
特殊作業員			人			R2005
普通作業員			人			R2006
諸雑費			%			#09 トラック運転経費等
合計	100		本			
単位当り	1		本			
A=1 設置 C=1 サンドフィルター無し				B=1 100本未満 D=2 その他		

小 矢 部

S7951

施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号表

頁0-0024

[名 称] ウエルポイント撤去				100	本	当り	
[規格 1]				[規格 2]			
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備 考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008
特殊作業員			人				R2005
普通作業員			人				R2006
諸雑費			%				#09 トラック運転経費等
合計	100		本				
単位当り	1		本				
A=2 撤去				B=1	100本未満		

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] ウエルポイントポンプ設置		[規格 1]		[規格 2]		1	組	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
特殊作業員			人				R2005	
普通作業員			人				R2006	
諸雑費			%				#09 トラック（クレーン装置付）運転経費等	
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		組					
A=1 ウエルポイントポンプ設置								

施 工 内 訳 表

[名 称] ウエルポイントポンプ撤去		[規格 1]		[規格 2]		1	組	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
特殊作業員			人				R2005	
普通作業員			人				R2006	
諸雑費			%				#09 トラック（クレーン装置付）運転経費等	
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		組					
A=2 ウエルポイントポンプ撤去								

S7955

施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号表

頁0-0027

[名 称] ウェルポイントポンプ運転管理					
[規格1] ポンプ設置 1～5台			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
諸雑費		%			#09
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	日			
A=1 ポンプ使用組数（組）			B=2 その他		

S7956

施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号表

頁0-0028

[名 称] ウエルポイント損料 [規格 1]		[規格 2]				1	式	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
ウエルポイントポンプ損料	24.00		日					
ウエルポイントポンプ損料 1 現場当り損料	1.00		組					K2451
ウエルポイント損料	24.00		日					
ウエルポイント損料 1 現場当り損料	149.00		本					K2453
ヘッダーライン損料	24.00		日					
ヘッダーライン損料 1 現場当り損料	87.00		m					K2455
諸雑費	1		式					#90
単位当り	1		式					
A=24 供用日数（日） C=149 ウエルポイント本数（本） E=0 腐触補正係数				B=1 ウエルポイントポンプ組数 D=87 ヘッダーライン延長（m）	(組)			

S7957

施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号表

頁0-0029

[規格 1]					[規格 2]				
名 称 ・ 規 格 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
ジェット装置損料 供用 1 カ月 1 組当り損料			日			K2456			
ジェット装置損料 1 現場当り損料		1. 00	組			K2457			
諸雑費		1	式			#90			
単位当り		1	式						
B=1 スターカッター無し									

S6985

施工内訳表

施工 第0-0020号表

頁0-0030

[illegible]

小 矢 部

S6871

施工内訳表

施工 第0-0021号表

頁0-0031

[illegible]

小 矢 部

施 工 内 訳 表

頁0-0032

SP2082

施工 第0-0022号表

[名 称] コンクリート			[規格 2] 人力打設			1	m3	当り
[規格 1] 無筋・鉄筋構造物			[規格 2] 人力打設					
機械構成比： 0.00%			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 23,052		
労務構成比： 31.75%			材料構成比： 68.25%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
普通作業員		15.01%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		8.43%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		6.10%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 18－ 8－40 W/C≤65%		68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			T4014	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 無筋・鉄筋構造物				B=4 人力打設				
C=23 18－ 8－40 W/C≤65%				E=2 一般養生				
G=2 現場内小運搬 無し				L=1 生コン小型車割増なし				

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] モルタル上塗り						1	m2	当り
[規格1]						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
モルタル練 混合比 1 : 2	0.02		m3				SP2083	施工 第0-0024号表
左官			人				R2038	
普通作業員			人				R2006	
諸雑費	1		式				#90	
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		m2					
A=0.02 モルタル量 (m3／m2) C=1 普通				B=2	1 : 2			

施 工 内 訳 表

SP2083

施工 第0-0024号表

頁0-0034

[名 称] モルタル練			[規格 2]		
[規格 1] 混合比 1 : 2			1 m3 当り		
機械構成比 : 0.00%			標準単価 : 45,040		
労務構成比 : 62.07%			市場単価構成比 : 0.00%		
材料構成比 : 37.93%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
普通作業員		62.07%		普通作業員 東京単価	R2006
セメント (普通ポルトランド) 袋物 JISR-5210		28.13%		セメント 東京単価 高炉 B 25kg 袋入	T3265
砂 (細目・荒目)		9.80%		砂 東京単価 細目 (洗い)	T4041
積算単価				積算単価	EP001
A=1 普通				B=2 1 : 2	

施 工 内 訳 表

[名 称] マンホール設置工 (底部工)					
[規格1] マンホール設置後 インバートなし			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生砕石 RC-40	1.68	m3			T4090
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	箇所			
A=1.4 砕石基礎数量 (m3／箇所) C=0 インバートコンクリート数量 (m3／箇所)			B=2 再生砕石 E=0 モルタル上塗数量 (m2／箇所)		

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0026号表

[名 称] 舗装版切断 アスファルト舗装版			[規格 2]		
[規格 1] アスファルト舗装版			1 m 当り		
機械構成比： 6.24%			標準単価： 562.41		
労務構成比： 54.57%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 39.19%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ	4.22%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.53%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	8.29%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	36.35%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用		B=1 15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0037

SP4027

施工 第0-0027号表

[名 称] 舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 9.68%			標準単価： 167.88		
労務構成比： 82.20%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 8.12%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）		T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	28.25%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	8.12%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下		

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格 1] 舗装版破碎			[規格 2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		
機械構成比: 47.38%			標準単価: 2,152		
労務構成比: 37.64%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.98%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)
ダンプトラック		47.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		37.64%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.98%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=3 J=3	機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 3.5km以下

S5099

施工内訳表

施工 第0-0029号表

頁0-0039

[illegible]

小 矢 部

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0030号表

頁0-0040

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚20cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
普通作業員			人				R2006	
再生砕石 RC-40	25.40		m3				T4090	
タンパ運転 (機-23)			日				S1235	
諸雑費	1		式				#90	
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=5 再生砕石 RC-40				B=20	仕上り厚 (cm)			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 小規模アスファルト舗装（材料費）			[規格 1] 表層工			[規格 2] 車道及び路肩			1	m2	当り
名 称 ・ 規 格 な ど			数	量	単 位	単	価	金 額	備 考		
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA			0.13		t				T3926		
アスファルト乳剤 PK-3					L				T3019		
単位当り			1		m2						
A=2 C=5 E=2	表層工 舗装厚（cm） プライムコート					B=1 D=7	車道及び路肩 密粒度 AC 20FA				

機 労 材 集 計 表

頁0-0042

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2451	195		1	ウエルポイントポンプ損料	コンプレ等損料
2	K2453	195		149	ウエルポイント損料	コンプレ等損料
3	K2455	195		87	ヘッダーライン損料	コンプレ等損料
4	K2456	195		3.73	ジェット装置損料	コンプレ等損料
5	K2457	195		1	ジェット装置損料	コンプレ等損料
6	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
7	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
8	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
9	MH140	190			バックホウ	掘削積込機損料
10	MH886	196			発動発電機	電気機器等損料
11	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
12	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
13	R2006	12			普通作業員	普通作業員
14	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
15	R2015	19			一般運転手	一般運転手
16	R2038	31			左官	左官工
17	T3002	66			軽油	軽油
18	T3004	65			ガソリン	ガソリン
19	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
20	T3926	72		10.66	アスファルト合材 再生材入り	密粒13～20F
21	T4090	52		98.908	再生砕石	クラッシャラン
22	T7084	44			ラフテレーンクレーン賃料	建設機械賃料
23	T9351	186		1	1号 マンホール底版	マンホール
24	T9358	186		1	1号 マンホールく体ブロック	マンホール
25	T9374	186		1	1号 マンホール直壁	マンホール
26	T9396	186		1	1号 マンホール斜壁	マンホール
27	T9405	186		1	組立式マンホール調整リング	マンホール
28	T9411	186		1	組立式マンホール調整金具	マンホール
29	TA004	200		1	小規模アスファルト舗装（施工費）	
30	TAC09	189		0.3	As舗装切断排水	投棄料
31	TAK39	189		4	アスファルト廃材処理費	投棄料
32	TH275	999		1	組立マンホール設置工 1号	その他
33	TH870	200		86	リブ付硬質塩化ビニル管設置工	
34	TH878	200		27	砕石基礎設置	
35	TST01	189		107	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
36	WXXXX	966				

小 矢 部

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	WXXXX	968				

参考様式

工 事 数 量 総 括 表

工種(レベル2)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
施工名称						
管きょ工(開削, 管径150mm)		式		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		
バックホウ床掘	土砂, 平均施工幅1m以上2m未満	m3		78		
機械掘削工	BH0.45m ³	m3		240		
管路埋戻		式		1		
機械投入埋戻工(流用土路体)	流用土	m3		190		
機械投入埋戻工(砕石路床)	再生砕石RC-40	m3		37		
発生土処理		式		1		
土砂等運搬	標準, 土砂	m3		107		5.0km
公共残土仮置場(搬入)	小矢部市 安楽寺	m3		107		
管布設工		式		1		
リブ付硬質塩化ビニル管		式		1		
リブ付硬質塩化ビニル管設置工	φ150	m		86		
継手類		式		1		
リブゴム可とうマンホール継手	PRPφ150 拡張バンドタイプ	個		2		
管基礎工		式		1		
砕石基礎		式		1		
砕石基礎工	機械施工 再生砕石RC-40	m3		27		
再生砕石	RC-40	m3		32		
管路土留工		式		1		
たて込み簡易土留(H=4.0m)		式		1		
たて込み簡易土留 建込工	H=4.0m	m		87		
たて込み簡易土留 引抜工	H=4.0m	m		87		
たて込み簡易土留 賃料	H=4.0m	式		1		
地下水位低下工		式		1		
ウェルポイント		式		1		
ウェルポイント工	設置及び撤去	式		1		
マンホール工		式		1		
組立マンホール工		式		1		
組立1号マンホール		式		1		
組立マンホール設置工	1号, 3m超～4m以下	箇所		1		
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置済インバートのみ	箇所		1		
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置後インバートなし	箇所		1		
1号マンホール現場削孔費	PRPφ150, 削孔径φ262	箇所		1		
1号マンホール底版	H=130mm, 外径1300mm	個		1		
1号マンホールく体ブロック	H=1800mm, φ900mm	個		1		

[illegible]

補助路線

45.25

37. 1

1号マシンホール数量計算書

補助路線

路線 番号	マン ホー ル 番 号	マン ホー ル 深 m	マン ホー ル 底 版 深 m	マン ホー ル ブ ロ ッ ク																				鉄 蓋 H=11cm T-14 T-25		底 部 工 ケ所	削孔工 管 径 mm 箇所		副管工 高 さ m 箇所		ブロック 据付高(m) 1.20 ～ 3.00 3.01 ～ 4.00 4.01 ～ 5.00			備 考
				調 整 金 個		調 整 リ ン グ 個			片 斜 壁 個			直 壁 個						軀 体 部 個																
				25 mm	45 mm	H=5 cm	H=10 cm	H=15 cm	H=30 cm	H=45 cm	H=60 cm	H=30 cm	H=60 cm	H=90 cm	H=120 cm	H=150 cm	H=180 cm	H=60 cm	H=90 cm	H=120 cm	H=150 cm	H=180 cm	H=13 cm											
				個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	組	組	ケ所	mm	ケ所	m	ケ所	ケ所	
	M134-4																								1	φ150	現場 1						補助	
	M134-3	3.630	3.930		1	1			1							1					1	1		1						1		補助		

鋪裝數量計算表 (仮復旧)

補助路線

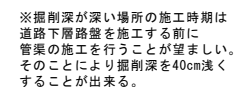
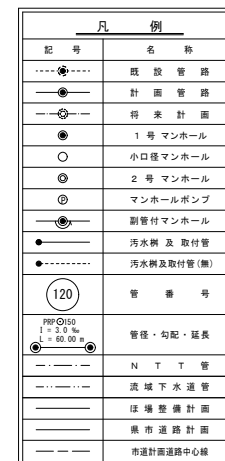
L交通

[illegible]

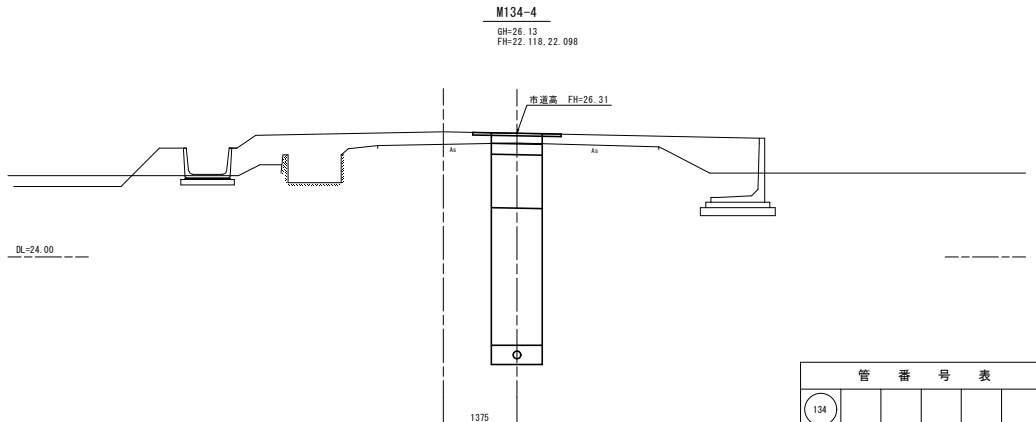
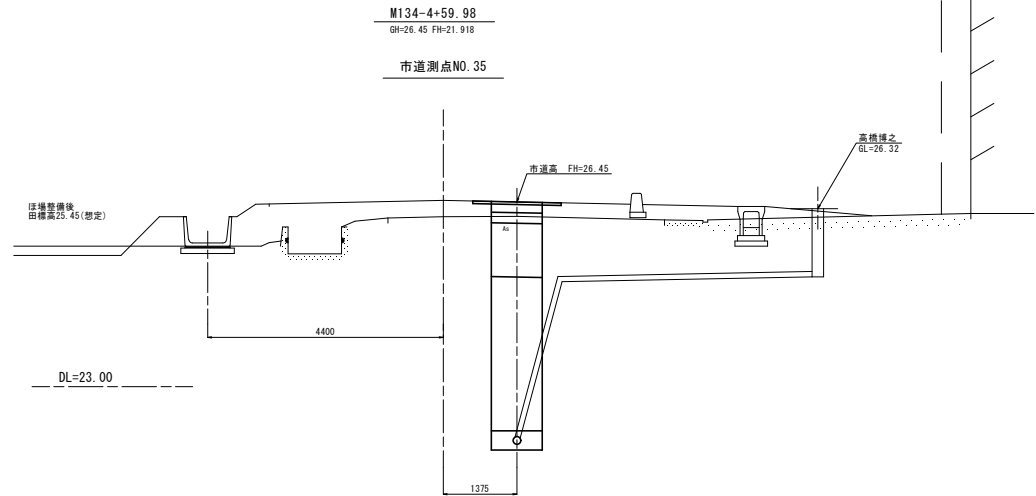
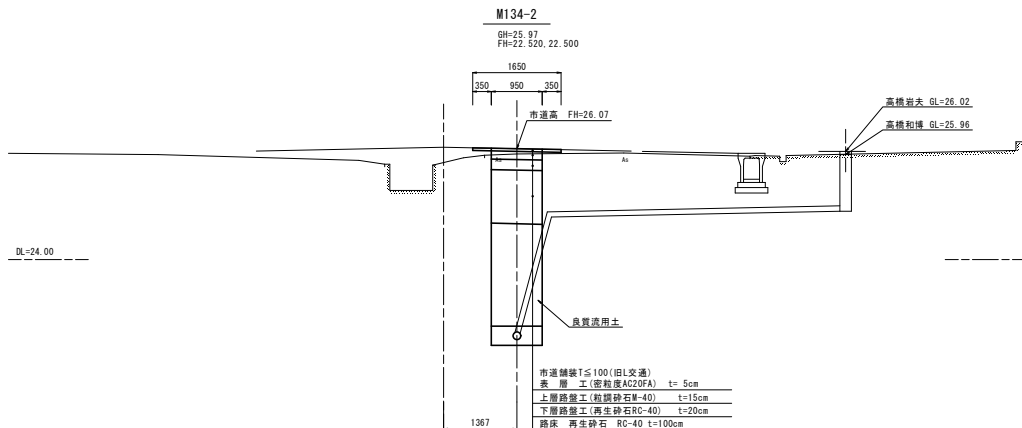
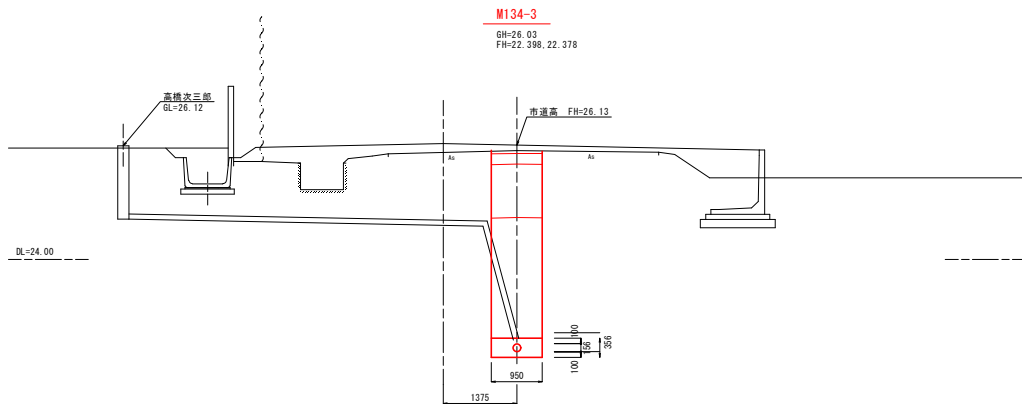
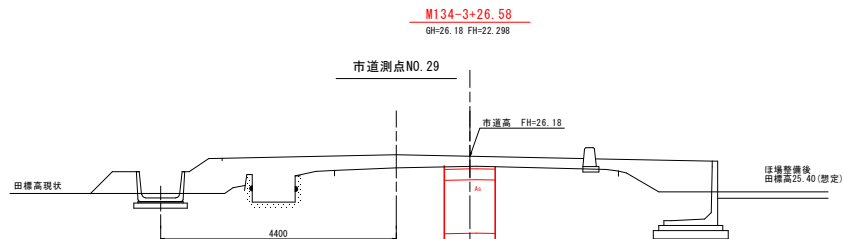
上段：道路左側
下段：道路右側

上段：道路左側
下段：道路右側

平面图

縱断面図 縦断RS=1:100
横断RS=1:500

業 務 名	小矢部市特定環境保全公共有下水道 芦川地区管布設その1工事				
図 面 名	平面図・縦断面図				
縮 尺	A1 1:500、1:100 A3 1:1000、1:200	図面番号			
作成年月日	令和 4 年 4 月				
課長		係長		調査	設計
					製図
小 矢 部 市 下 水 道 課					



管 番 号 表				
134				

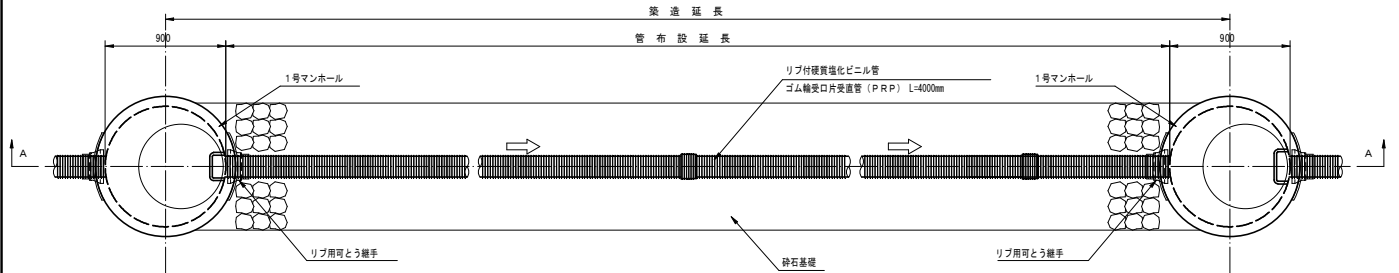
業 務 名		小矢部市特定環境保全公共下水道 丹川地区管布設その1工事			
図 面 名		横断面図			
縮 尺		1/50	図 面 番 号		
作成年月日		令和 4 年 4 月			
課 長		係 長		圖 査	
				設 計	
				製 図	
小 矢 部 市 上 下 水 道 課					

管渠標準配管図

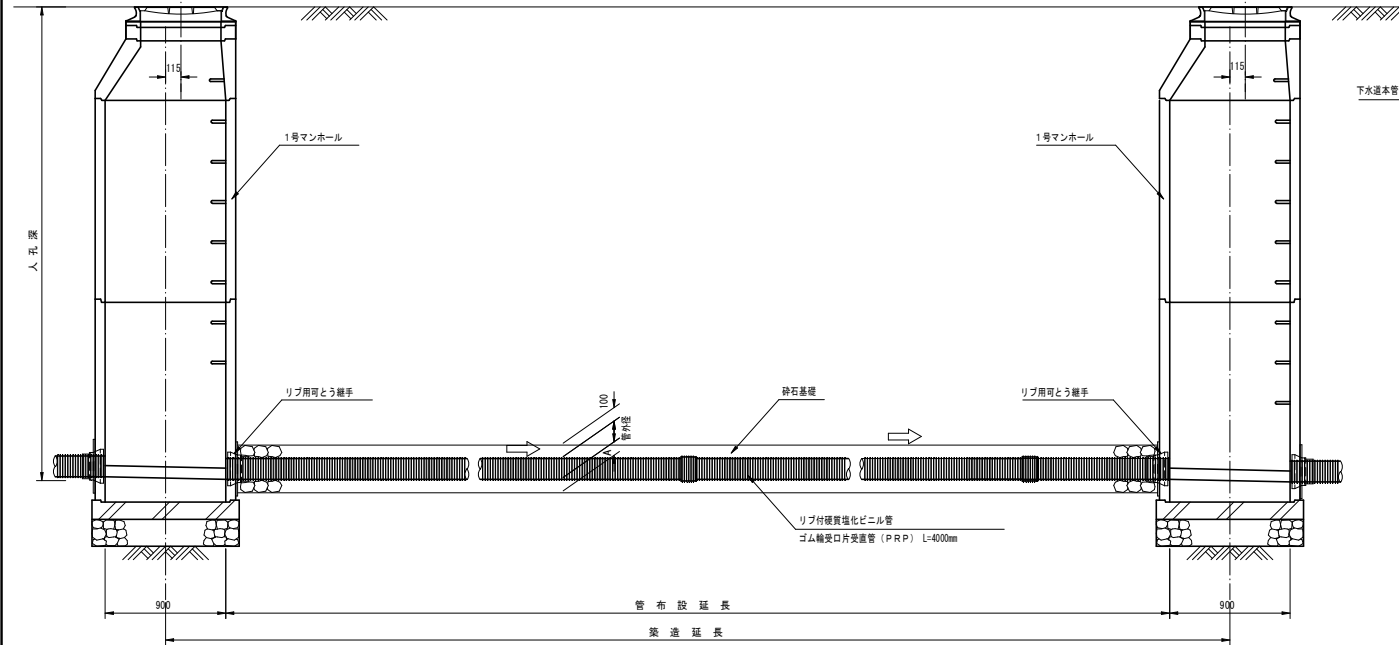
S=1 : 20

(リブ付硬質塩化ビニル管)

平面図



A-A断面図

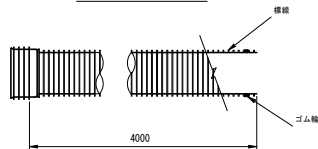


リブ付硬質塩化ビニル管寸法図

断面図



側面図



寸法表

記号	呼び径	DR	D	d	A
PRP	150	171.0	155.5	150	100
PRP	200	228.8	205.5	200	100
PRP	250	286.2	256.1	250	150
PRP	300	343.6	307.1	300	150

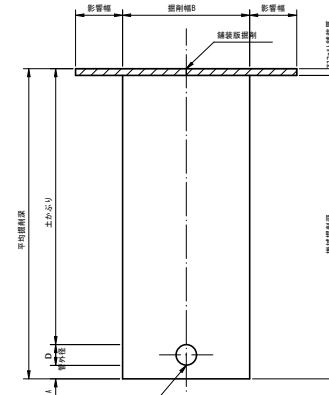
(mm)

本管土工標準図

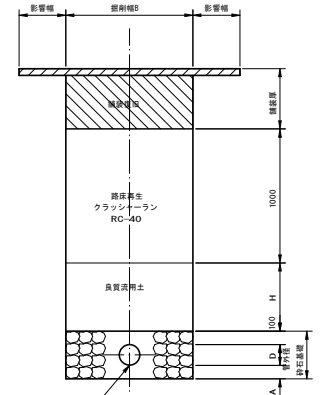
S=1 : 20

車道部

掘削形態

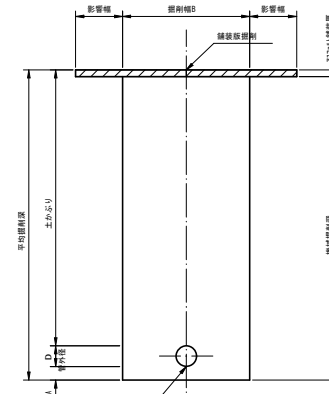


埋戻形態

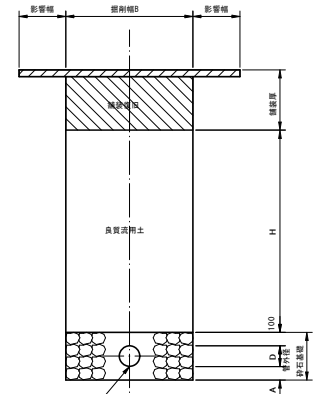


非車道部

掘削形態



埋戻形態



掘削幅寸法表 (B)

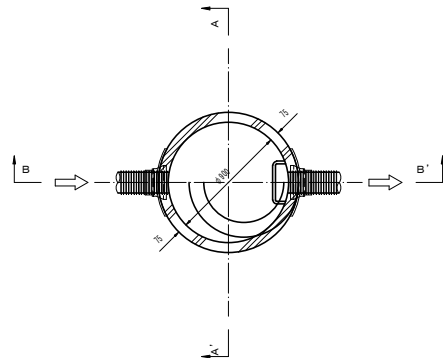
管径	管径	掘削幅B	備考
PRP	150	950	
	200	1000	
	250	1050	
	300	1100	

単位 (mm)

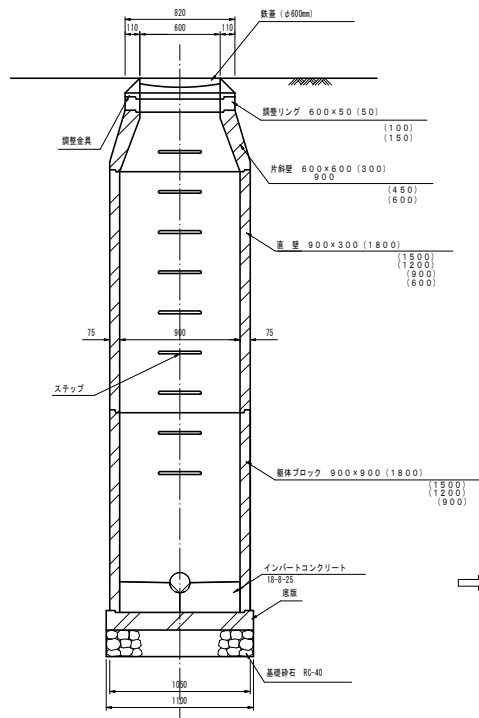
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 丹川地区管布設その1工事		
図面名	各種標準図	図面番号	
縮尺	指示	図面番号	
作成年月日	令和4年4月		
課長	係長	調査	設計
小矢部市上下水道課			

S=1 : 20

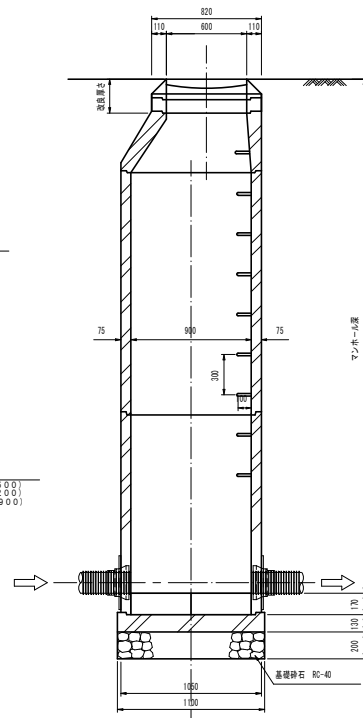
平面图



A-A' 断面图



B-B' 断面图



V-F-4 経度 [°]	緯度 [°]	経度 [°]	緯度 [°]				経度 [°]				緯度 [°]				経度 [°]				緯度 [°]	経度 [°]
			2°N	4°N	6°N	8°N	10°N	12°N	14°N	16°N	18°N	20°N	22°N	24°N	26°N	28°N	30°N			
1000	1300	1						1	1								1		1	
1050	1350	1					1			1							1		1	
1100	1400	1					1			1							1		1	
1150	1450	1						1	1								1		1	
1200	1500	1			1				1								1		1	
1250	1550	1				1		1									1		1	
1300	1600	1					1	1									1		1	
1350	1650	1			1				1								1		1	
1400	1700	1				1			1								1		1	
1450	1750	1					1	1									1		1	
1500	1800	1			1			1									1		1	
1550	1850	1				1		1									1		1	
1600	1900	1					1	1									1		1	
1650	1950	1			1				1								1		1	
1700	2000	1				1											1		1	
1750	2050	1					1	1									1		1	
1800	2100	1			1			1										1	1	
1850	2150	1				1		1										1	1	
1900	2200	1					1	1										1	1	
1950	2250	1			1				1									1	1	
2000	2300	1				1			1									1	1	
2050	2350	1					1	1		1								1	1	
2100	2400	1			1			1										1	1	
2150	2450	1				1		1										1	1	
2200	2500	1					1	1										1	1	
2250	2550	1			1				1									1	1	
2300	2600	1						1		1								1	1	
2350	2650	1				1		1		1								1	1	
2400	2700	1			1					1								1	1	
2450	2750	1				1				1								1	1	
2500	2800	1					1	1										1	1	
2550	2850	1			1				1		1							1	1	
2600	2900	1				1			1		1							1	1	
2650	2950	1					1	1			1							1	1	
2700	3000	1			1			1				1						1	1	
2750	3050	1				1		1				1						1	1	
2800	3100	1					1	1			1							1	1	
2850	3150	1			1				1		1							1	1	
2900	3200	1				1			1		1							1	1	
2950	3250	1					1	1		1		1						1	1	
3000	3300	1			1			1			1							1	1	
3050	3350	1				1		1				1						1	1	
3100	3400	1					1	1			1							1	1	
3150	3450	1			1				1			1						1	1	
3200	3500	1				1				1		1						1	1	
3250	3550	1					1	1			1							1	1	
3300	3600	1			1			1			1							1	1	
3350	3650	1				1		1			1							1	1	
3400	3700	1					1	1				1						1	1	
3450	3750	1			1				1			1						1	1	
3500	3800	1				1			1			1						1	1	
3550	3850	1					1	1		1		1						1	1	
3600	3900	1			1			1				1						1	1	
3650	3950	1				1		1		1			1					1	1	
3700	4000	1					1	1				1						1	1	
3750	4050	1			1				1				1					1	1	
3800	4100	1				1			1				1					1	1	
3850	4150	1					1	1		1								1	1	
3900	4200	1			1			1				1						1	1	
3950	4250	1				1		1					1					1	1	
4000	4300	1					1	1					1					1	1	
4050	4350	1			1				1				1					1	1	
4100	4400	1				1			1				1					1	1	
4150	4450	1					1	1		1			1					1	1	
4200	4500	1			1				1				1					1	1	
4250	4550	1				1				1				1				1	1	
4300	4600	1					1	1			1			1				1	1	
4350	4650	1			1				1		1							1	1	
4400	4700	1				1			1		1			1				1	1	
4450	4750	1					1	1			1	1						1	1	
4500	4800	1			1			1				2						1	1	

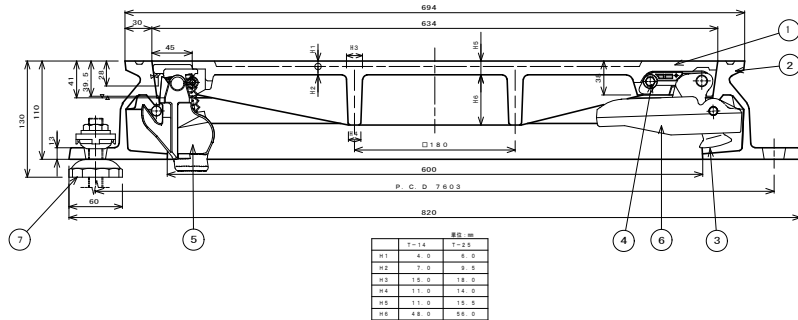
工 事 名		小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その1工事			
図 面 名		各種標準図			
縮 尺		図示	図面番号		
作成年月日		令和4年4月			
課長	係長	照査	設計	製図	
小 矢 部 市 上 下 水 道 課					

マンホール蓋構造図（参考図）

S=1 : 3

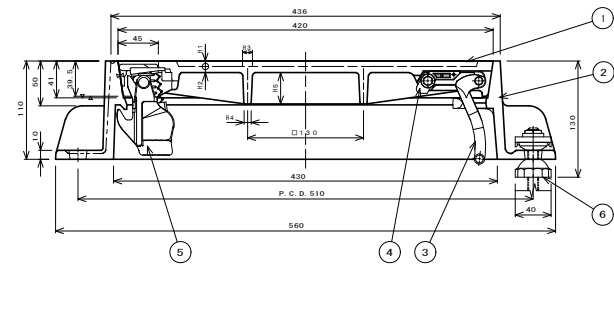
1号マンホール

カバー、フレーム断面図



小口径マンホール

カバー、フレーム断面図



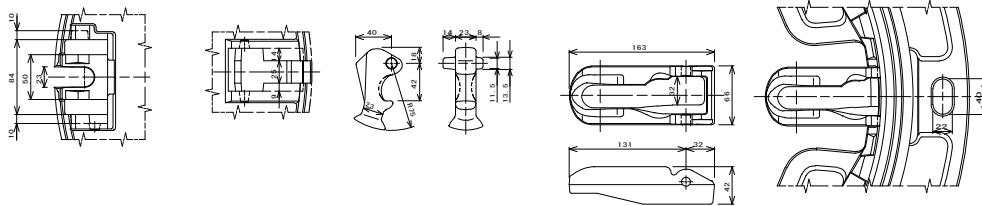
シールロック取付部詳細図

コネクタ取付部詳細図

③ コネクタ詳細図

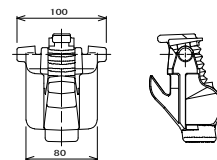
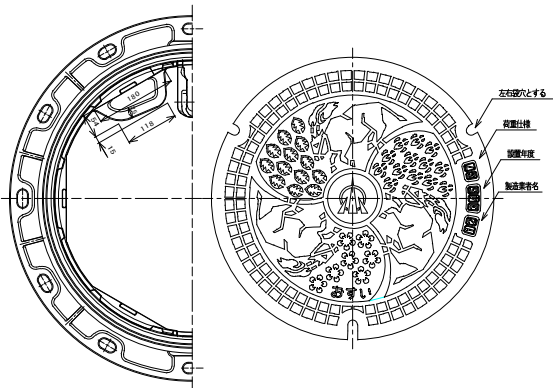
⑥ コネクタガイド詳細図

フレーム、コネクタガイド取付詳細図



② フレーム平面図

① カバー平面図



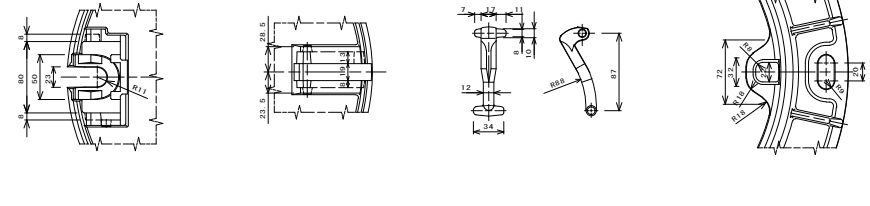
1	カバー (黒)	FC0700	1
2	フレーム (黒)	FC0600	1
3	コネクタ (黒)	FC0600	1
4	コネクタガイド	FC0600	1
5	シールロック	FC0600	1
6	コネクタガイド	FC0600	1
7	フレーム	FC0600	1

シールロック取付部詳細図

コネクタ取付部詳細図

③ コネクタ詳細図

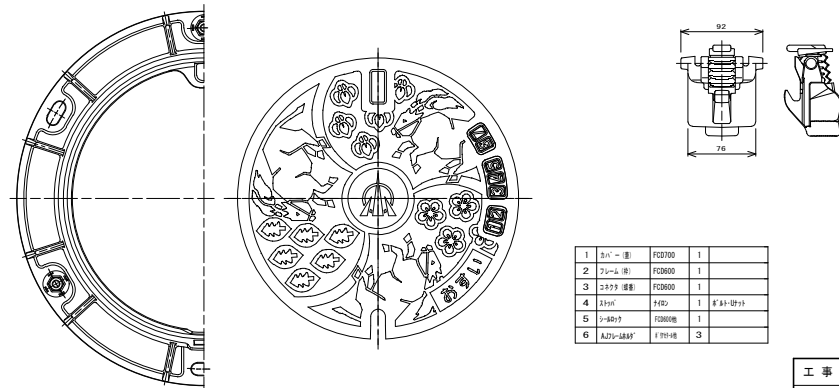
コネクタ受付部詳細図



② フレーム平面図

① カバー平面図

⑤ シールロック詳細図



1	カバー (黒)	FC0700	1
2	フレーム (黒)	FC0600	1
3	コネクタ (黒)	FC0600	1
4	コネクタガイド	FC0600	1
5	シールロック	FC0600	1
6	コネクタガイド	FC0600	1
7	フレーム	FC0600	1

進入水防止構造（防水型）、不法投棄防止構造
で関係担当以外はたやすく開蓋出来ない構造となっていること。
日本グラッドマンホール工業会規格及び
小矢部市グラウンドマンホール性能仕様と同等以上のものとする。

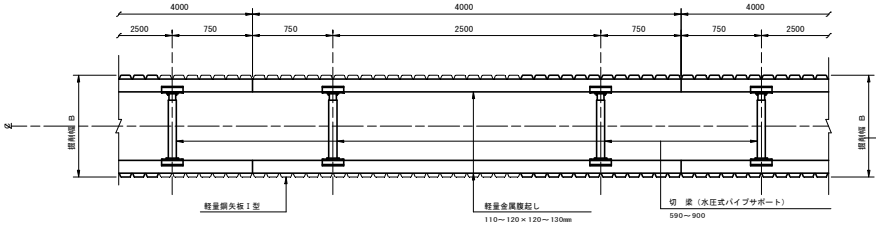
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 丹川地区管布設その1工事		
図面名	各種標準図		
縮尺	図示	図面番号	
作成年月日	令和4年4月		
課長	係長	調査	設計
小矢部市上下水道課			

軽量鋼矢板建込工標準図

S=1 : 25

平面図

(掘削深 2.5m<H≦3.8m)

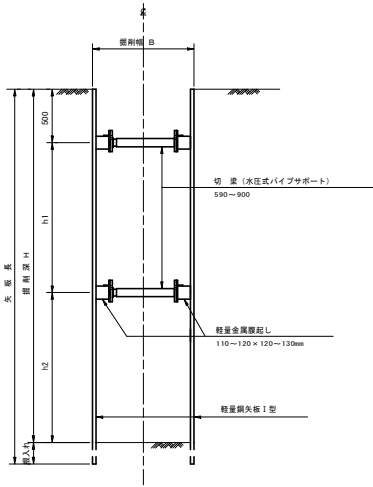


断面図

(掘削深 2.5m<H≦3.8m)

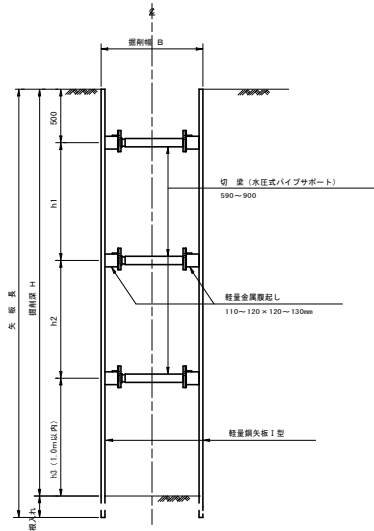
(切梁数2段)

(掘削深 2.5m<H≦3.15m)



(切梁数3段)

(掘削深 3.15m<H≦3.8m)



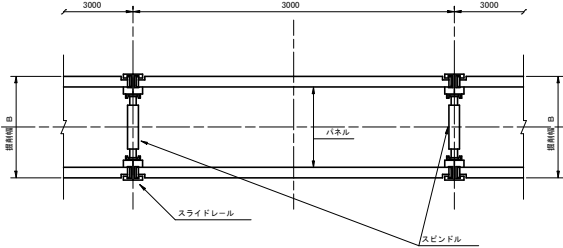
- ※注 1. 最小掘入れ深は、20cm以上確保すること。
2. h1とh2の寸法は、おおむねh1=h2程度に確保すること。

建込簡易土留工標準図

S=1 : 25

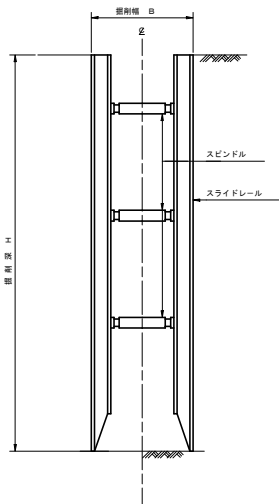
平面図

(掘削深 1.5m≦H≦2.5m, 3.8m<H<5.0m)



断面図

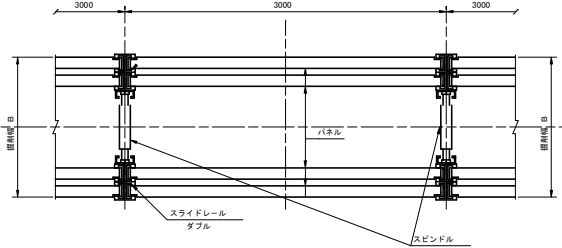
(掘削深 1.5m≦H≦2.5m, 3.8m<H<5.0m)



平面図

(掘削深 5.0m≦H≦6.0m)

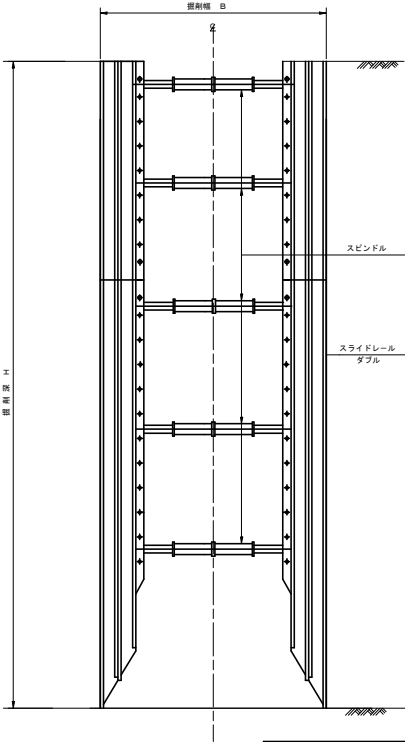
注) パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。



断面図

(掘削深 5.0m≦H≦6.0m)

注) パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。

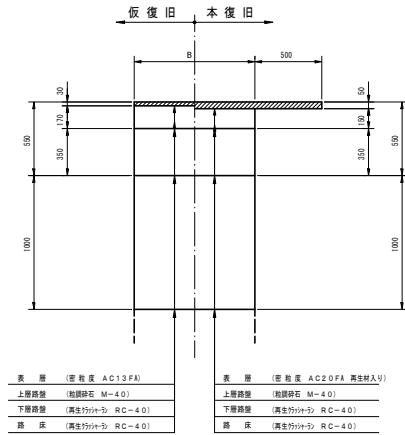


工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 丹川地区管布設その1工事		
図面名	各種標準図		
縮尺	指示	図面番号	
作成年月日	令和4年4月		
課長	係長	調査	設計
小矢部市上下水道課			

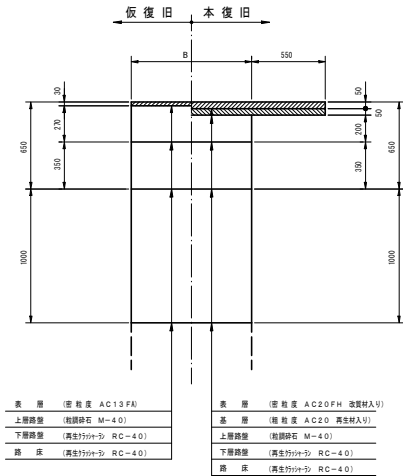
舗装復旧工断面図

S=1:20

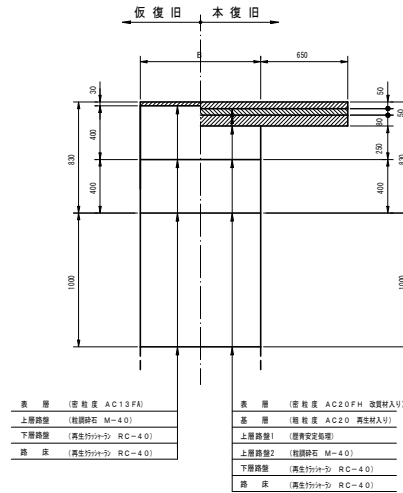
A 交通



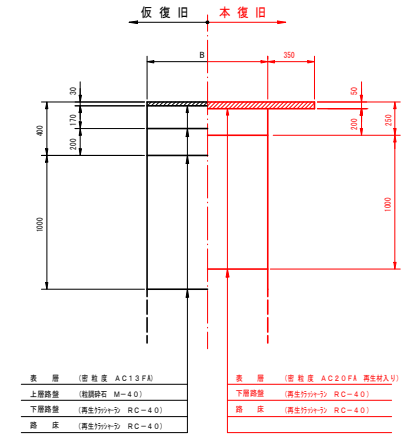
B 交通



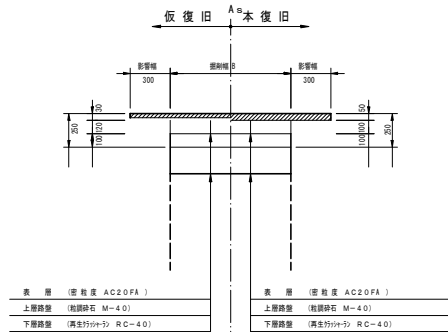
C 交通



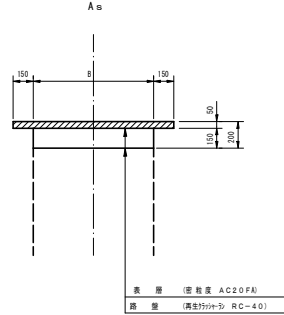
L 交通



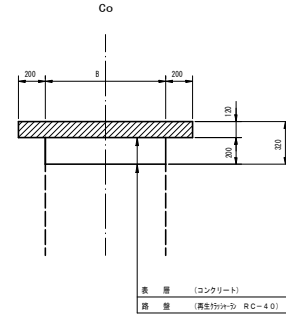
県道歩道乗入部



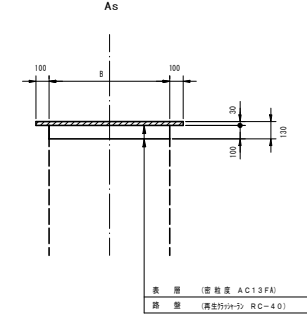
農道



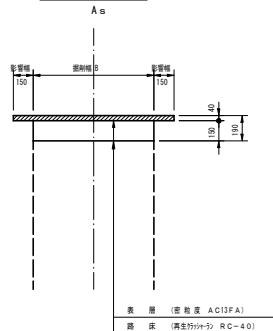
農道



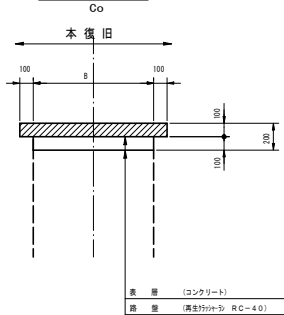
宅道



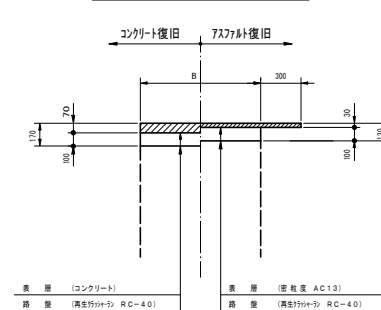
国道歩道部



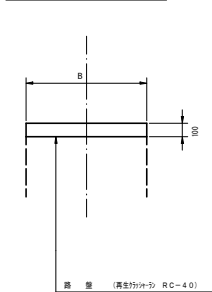
宅道



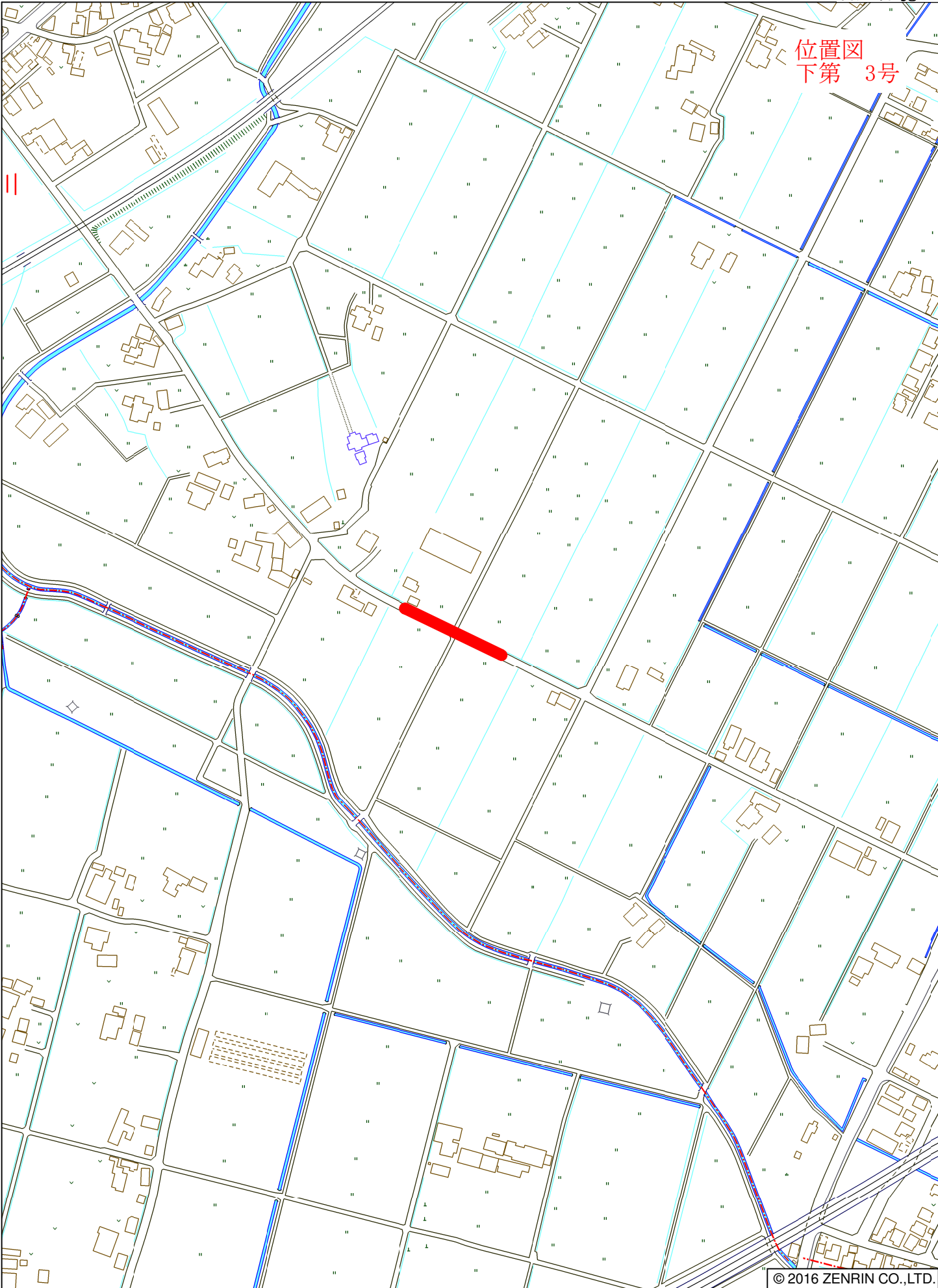
歩道部



未舗装部



工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 丹川地区管布設その1工事		
図面名	各種標準図	図面番号	
縮尺	指示	図面番号	
作成年月日	令和4年4月		
課長	係長	調査	設計
小矢部市上下水道課			



小矢部市芹川付近